女性活躍支援事業【下松市】

地域の実情と課題

○下松市の女性の労働力率は全国及び山口県と比較して低く、年齢階級別にみると特に25歳から39歳までの女性の労働力率が低くなっている。 ○市民意識調査(H29年度)によれば、仕事、家庭生活、地域・個人の生活の優先度は希望では男女とも「仕事と家庭生活をともに優先」が高くなっているが、現実は男性は「仕事を優先」女性は「家庭を優先」が最も高くなっており、育児・介護休業が利用しやすい職場環境づくりや、家事や育児を家族で分担することによる女性の家事負担の軽減が求められている。

事業の特徴

〇事業所対象に働き方改革と女性の多様な働き方及び感染症拡大防止に有効なテレワークの導入と運用に関するオンラインセミナーを実施。 〇女性対象に、意欲と能力が高まり、仕事と生活の調和の実現が叶えられるよう、時間効率化スキルを身につけるためのオンライン及びオンデマンドセミナーを実施。

〇男性の家庭生活への参画促進を図ることにより、就業中の女性及び 就業希望の女性の活躍を推進するため、男性及び夫婦対象に男性の家 事・育児参画に関する講座をオンラインで実施。

事業の効果

〇目標数を上回る参加があり、セミナー後に行った録画の配信でも参加 者数を大きく上回る視聴が行われ、広く普及啓発が図られた。

〇オンラインセミナー参加者対象に実施したアンケートによれば、満足度は、事業所対象セミナー100%、男性対象講座100%、女性対象セミナー91.6%と高く、それぞれ「テレワークの推進を実行したい」「夫婦間でお互いの思いを共有する場を作りたい」「仕事だけでなく、日常生活の中でも活用できる」など、理解が深まり、気運の醸成が図られたと思われる。

目的 目標

〇仕事と家庭生活の両立ができる働き方に向けた取組について、事業所、男性、女性対象にセミナーを実施し、啓発を行うことにより、女性活躍を推進する環境整備を促進するとともに、男女がともに希望どおりの多様な生き方や働き方を叶えられる、ゆとりのある豊かで活力ある持続的な地域社会づくりを目指す。

- ・参加者数 目標 定員の70% 77名 → 実績 セミナー参加者 119名
- ·参加者の習熟度 目標70% → 実績98%

連携団体

〇下松市女性活躍推進協議会

- •下松公共職業安定所
- •下松商工会議所
- ·市内事業所
- •学識経験者
- •市民

今後の課題

〇事業所向けセミナーについては参加者数が目標値に達しなかった。広 く啓発を図るため、魅力的なテーマ設定やニーズの把握、周知方法、実 施方法について検討し、参加者の増加を目指す。

○新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえる必要があり、女性向けの 就労意欲向上及び能力向上に資するセミナーについては、「新たな日 常」において有効活用できるデジタル技術を含む、能力向上に関するも のとし、女性の労働力率の上昇につなげる。

〇男性の理解が必要という声が引き続き聞かれるため、参加しやすい 工夫をして、子育て世帯等を対象とした男性の家事・育児参画に関する 事業を行い、継続的に啓発を行う必要がある。

女性対象セミナー

人生を欲張りたいあなたのための 「忙しい!」から「余裕」にチェンジできる 時間効率アップセミナー

○女性対象に、意欲と能力が高まり、仕事と生活の 調和の実現が叶えられるよう、時間効率化スキルを 身につけるためのオンライン及びオンデマンドセミ ナーを実施。実施後に、セミナーの録画を一定期間 YouTubeで限定公開した。

日時 ①オンラインセミナー

令和3年2月8日(月)13:30~15:00

②オンデマンド配信

(セミナーの録画をYouTubeで限定公開)

令和3年2月9日(火)~2月14日(日)

講師 槙本 千里 氏

(働き方改革アドバイザー、

ワーク・ライフ・バランスコンサルタント)

など

内容・雑用がサクサク片付くTO DOリスト

•業務効率化事例集



男性・夫婦対象セミナー

父親を楽しもう! 家族を笑顔にする パパの子育てとパートナーシップ講座

〇男性の家庭生活への参画促進を図ることにより、就業中の女性及 び就業希望の女性の活躍を推進するため、男性及び夫婦対象に男 性の家事・育児参画に関する講座をオンラインで実施。実施後に、セ ミナーの録画を一定期間YouTubeで限定公開した。

日時 令和3年2月28日(日)14:00~15:30

講師 小崎 恭弘 氏

(大阪教育大学教育学部准教授

NPO法人ファザーリング・ジャパン顧問

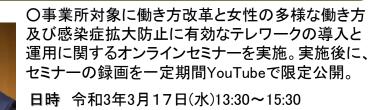
内容・子どもと仲良くなる10の方法

・これからの時代に必要な子育て ほか



事業所対象セミナー

コロナ時代のための・成功事例から学ぶ 経営が変わる!テレワーク活用術



講師 森本 登志男 氏

(キャリアシフト株式会社 代表取締役 総務省委嘱 テレワ-ク マネージャー)

内容 ・テレワーク=在宅勤務だけではない

・中小企業や導入の難しい業種の事例 ほか